

科目名		病態病理学実習	
科目責任者		久岡正典 (第1病理学 教授)	
開講時期:	2～4年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 90 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>組織検体を用いて組織標本を作成し、各種染色標本の顕微鏡観察とその結果や所見の評価を行う。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 組織標本用の検体採取や適切な切り出しができる。 2) 組織標本を作成できる。 3) 用途に応じた各種染色を行える。 4) 免疫組織化学を実施できる。 5) 組織標本の観察によって得られる結果や所見を評価し、報告書としてまとめられる。 			
● 評価方法	プレゼンテーション内容50%、討議への参加40%、課題等10%で総合的に評価する。		
● 参考文献	実習の中で必要に応じ紹介する。		